

平成28年第12回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

平成28年12月22日（木）午後2時59分から午後4時21分

○場 所

筑紫野市歴史博物館 2階研修室

○出 席 委 員 (5名)

教育委員長	近 本 明	教育委員	潮 見 眞千子
教育委員	田 代 邦 夫	教育委員	西 村 幸 子
教育長	上 野 二三夫		

○欠 席 委 員 (0名)

○出 席 説 明 員 (10名)

教育部長	熊 手 寛 明	教育部付部長	江 崎 雅 彦
教育政策課長	森 敬	学校教育課長	横 山 美津子
学校給食課長	砥 上 章	生涯学習課長	長 澤 龍 彦
文化情報発信課長	奥 村 俊 久	指導主事	中 尾 智 浩
指導主事	松 田 高 行	社会教育主事	宮 垣 郁 子

○出席事務局職員 (1名)

教育政策課
庶務担当係長 田 川 博 章

○議 事 日 程

1. 教育委員会会議録の承認について

平成28年第11回筑紫野市教育委員会会議録（平成28年11月24日開催）

2. 教育長の報告について

3. 報告第7号 筑紫野市教育委員会教育長の任命について

4. 議案第35号 筑紫野市奨学生の選考について

5. 議案第36号 筑紫野市奨学生の選考について

6. 議案第37号 筑紫野市奨学生の選考について

7. 各課等の報告について

8. その他

会議録

○教育委員長：定刻となりましたので、ただいまから平成28年第12回筑紫野市教育委員会定例会を開会します。

では、議事日程の順序に従い会議を進めます。なお、発言は議長の許可を得た後にお願いします。

日程1、教育委員会会議録の承認の件

○教育委員長：平成28年11月24日開催の平成28年第11回筑紫野市教育委員会定例会の会議録について、承認することに御異議ありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：御異議なしと認めます。よって、本件については承認されました。

日程2、教育長の報告の件

○教育長の報告について

- ・校長会の報告について
- ・管内教育長会の報告について
- ・地区教育長会の報告について

○田代教育委員：講師の人材不足ということですが、これは全国的なものですか。どこかの県では余っているという状況なのでしょうか。

○教育長：福岡県の場合は大量退職していますので、それに見合う人を500人ぐらい採用しています。しかし、初任者は、必ず水曜日の午後ぐらいに研修に行きますので、その間の穴埋めをする講師も必要ですので、大変厳しい状況があります。我々もできる範囲で応援したいと思っています。

○西村教育委員：先生が病気などで欠席する場合、講師の先生が急遽穴埋めをすることもあると思いますが、今現在、筑紫野市で、病欠や産休、介護などの事情で休まれている先生の状況を知っておきたいと思います。どの学校で、どのぐらいの先生が休んでいるのでしょうか。また、各学校がどのくらい講師を必要としていることも合わせて教えていただきたいと思います。

○教育委員長：各学校で補充が必要な一覧表を、教育委員に配っていただきたい。

○潮見教育委員：講師の希望があった場合、試験は厳しいのですか。講師が不足して、すぐ採用になることもあるのですか。

○教育長：講師の先生は、採用試験を受けている人がほとんどです。その人にもありますが、2年目に受かって正規の教員になる人もいれば、10年、20年かかる人もいます。

○潮見教育委員：講師をしたことの実績を認められることはありますか。そういうことがあれば、きっと講師を希望される方も増えると思います。

○教育長：私たちも、そのような話をしていますが、試験のときにそれをすると、いろいろと不公平が出てくるということで、講師の実績は認められていません。

○西村教育委員：部活動や担任を持って、一生懸命されている講師の先生は、自分の勉強をする時間がないというのを聞きますので、一生懸命な先生ほどチャンスが遠のいていくのではないかでしょうか。

○教育委員長：筑紫野市も他市町と同じような取り組みをしていても、おくれることがあるので、違う取り組みが必要ではないでしょうか。例えば、講師で入りたい人と人間関係をつくって、アルバイトに来てもらったり、個人的に話をしたらいいと思います。また、教育委員だけでなく、学校教育課長や部長にも相談して、知っている人に声をかけていくような新しい取り組みも必要ではないかと思います。

日程3、報告第7号、筑紫野市教育委員会教育長の任命についての件

教育政策課長：（議案説明）

○教育委員長：本件について質疑はありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：質疑を打ち切ります。それでは、ここで教育長の就任に際し、上野教育長より就任の挨拶をお願いします。

○教育長：教育政策課長からお話をありましたように、おかげさまで12月2日に議会の同意をいただきました。この職をいただいて、ちょうど今月の31日で丸4年です。そのときそのときは大変長く感じたのですが、振り返ってみれば、あっという間の4年でした。これもひとえに教育委員長を初め教育委員の皆様、そして事務局の皆様の助けを借りての私でした。本当にありがとうございました。お礼申し上げます。また、もう一期ということで同意を得ましたので、微力ですけれども筑紫野市のこれから教育行政のさらなる発展のために頑張っていきたいと思います。これからも御指導、御鞭撻よろしく願いします。

日程4、議案35号から日程6、議案第37号までの筑紫野市奨学生の選考についての3件

○学校教育課長：（議案説明）

○教育委員長：議案第35号から議案第37号までの3件を承認することに御異議ありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：御異議なしと認めます。よって、議案第35号から議案第37号までの3件について

は原案のとおり承認されました。

日程7、各課等の報告の件

○教育部長の報告

- ・12月議会の報告について

○教育委員長：この一般質問答弁要旨は、もう少し早く配れないのでしょうか。議員が立候補するときの公約を全部持っていますので、誰がどういう公約をして、どのような質問をしているのか見たいのです。忙しいと思いますが、前もって配ってもらうようにお願いしたいと思います。

○教育部長：早く配るようにいたします。

○潮見教育委員：これだけたくさんの質問が出るということは、教育行政に興味を持っていただいているということでしょうか。今からの市の施策に生かしていただけることも出てくると思いますので、その辺は期待したいですね。

○西村教育委員：他市では、教育委員と市議会議員が直接会議を持つところもあると聞いたことがあります、そういうところがあるのでしょうか。

○教育長：春日市は、質問の中身について、前もって勉強会をされているようです。ただ、研修会のようなものはまだされていないのではないでしょうか。

○教育委員長：県内では少ないけれど、先のことを想定すると、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正において新教育長となり、市長が総合教育会議を開くなど、いろんなところと連携をとっていく必要がでてきますので、いずれはそういう方向になるということも想定する必要があると思いますが、一緒に会議をすることについては法律の改正にかなっているかというところを見ておかないといけないと思います。そうしないと、教育委員会の会議の中にイデオロギーが入り込むと、教育の中立性が確保できなくなりますので、そういう意味で、教育委員会は教育委員会としての話し合い、議論ということにならないといけないと思います。これは意見です。

○教育政策課長の報告

- ・平成27年度筑紫野市教育委員会点検・評価報告書について
- ・総合教育会議の開催について

○潮見教育委員：総合教育会議が延期になったのは、都合によりということで聞きましたが、どうしてでしょうか。

○教育部付部長：資料の中身が市長に納得していただけなかつたところがありまして、調整に時間がかかりましたので、当日までに資料が間に合わなかつたというのが本当の理由で、延ばさせていただいたところでございます。

○教育委員長：総合教育会議の案内は、市長名で出したのですか。

○教育部付部長：はい、そうでございます。

○教育委員長：延期になることについて、個人的に議員から質問がありましたので、また次にしますという答え方をしています。けれども、これから先を考えると、新教育長を中心にいろんな教育施策を企画、立案しなければいけませんが、事務局の部長や課長たち、皆さんたちにかかわってくると思います。それを教育長が統括して、市長とも連携をとってもらわないといけません。市長部局とも連携をとらないといけませんが、今度は福祉関係もあるかもしれません。それをしていくことが今度の法改正の趣旨であるし、そうするには連携が大事です。それで、最終的には市長との調整が必要になると思います。今度のことも教材にしながら、前に向いていくような連携をお願いしたいと思います。ということで、議案、その他は10日も20日も前に出せということではなくて、できるだけ四、五日前に出してもらえば読みますので、よろしくお願ひします。

○学校教育課長の報告

・インフルエンザによる市内小中学校の学級閉鎖状況について

○田代教育委員：インフルエンザではありませんが、関連して、今テレビ等でノロウイルスがすごく蔓延しているということですが、本市の学校はいかがでしょうか。

○学校教育課長：ノロウイルスについては、小中学校、幼稚園も含めまして報告はありませんので、おかげさまでその罹患はございません。

○西村教育委員：ノロウイルスは感染力が強いので、ゴム手袋をして、塩素系で消毒するなど片づけにも手順があるようです。嘔吐物などがあった場合は、知識を持った養護教諭であったり、各学年に一人知識を持った方を決めておいて、嘔吐物を片づけるセットを各フロアにそろえるなど、万全の態勢をとっておいたほうがいいのではないかと思います。

○潮見教育委員：小学校に行ったときに、ちょうど嘔吐した生徒がいたのですが、みんなが手を出さないように、先生が見事に片づけられました。すぐ窓を開けるという指導も徹底されていたので、おそらく、学校では徹底されているのではないかでしょうか。

○教育部付部長：三、四年前だったと思いますが、阿志岐小学校でノロウイルスがありました。そのときの学校側の対応は適切にできており、蔓延するような状況ではありませんでした。ノロウイルスの対応について、冬休み期間中になっていますので、もう一度確認の意味で学校に話をさせていただきたいと思います。

○学校給食課長の報告

・1月分献立表について

○西村教育委員：1月31日、みんな大好きなミルメークコーヒーが中学校だけというのは、小学生が悲しむのではないかと思いますが、予算的に厳しいですか。

○学校給食課長：小学校なく、中学校のみにあるのは、小学校のエネルギー量と中学校のエネ

ルギー量など、学校給食摂取基準がございまして、小学校は低学年、中学年、高学年、それから中学生というふうにそれぞれ基準が決まっておりますので、そういった関係で献立の内容に差がついていると思います。ミルマークコーヒーは、子どもたちが非常に好きだというふうに聞いていますので、持ち帰りまして、そのような御意見があったということを報告したいと思います。

○西村教育委員：以前は、冬場の牛乳の完食率が減るときにミルマークコーヒーをよく使ったというのを聞いたことがありましたので、そういうのも効果があるのではないかと思います。

○生涯学習課長の報告

- ・平成29年筑紫野市成人式について
- ・第61回筑紫野市駅伝大会について

○西村教育委員：今年の成人式を見て、実行委員が最後の挨拶をするころの人数が、非常に少ない状況で、最後に実行委員たちが頭を下げて、お礼を言っている姿が、本当に悲しくなるような人数しか残っていませんでした。式のあり方をもう一度考えてもいいのかなと感じました。実行委員の子たちは一生懸命記念式典行事に取り組みをしていますが、成人式に出席している子どもたちの態度や受け取り方がどうなのかなと思いました。一生懸命やっている子たちの気持ちを無にしないようなあり方がないものかなと思います。

○生涯学習課長：実行委員会の企画の中でも、前年内容の報告はしますので、その中でもその問題は出てきています。最後まで残っていただいて、実行委員の一生懸命やってきた成果がお示しえきればいいのですが、その辺が、実行委員会でも苦慮しているところです。

○潮見教育委員：私も教育委員になって、ずっと見させていただきましたが、実行委員の方たちがいろんな企画を考えて、苦慮されて運営していると思いますが、現実は子どもたちがどんどん帰っていくので、そこら辺も本当に難しいですよね。

○西村教育委員：新成人が主体の会なので、余り大人が入り過ぎるのもどうかと思いますが、最後に挨拶して、新成人がどういうふうに思うだろうかと思います。

○教育委員長：毎年、前向きに変えないといけないところがあります。今の意見を取り入れた成人式になるように、工夫してください。

○文化情報発信課長の報告

- ・前畠遺跡現地説明会の報告について
- ・第14回ちくしの人形劇まつりの報告について
- ・今後の事業について

日程8、その他の件

○教育委員長：教育委員及び部課長から議題があれば申し出てください。

○ (特になし)

○教育委員長：以上で本日の議事は終了しました。これをもちまして、平成28年第12回筑紫野市教育委員会定例会を閉会します。